兼山小だより
学校の教育目標「豊かな心と確かな学びを身につけたたくましい子」
かねやま
可児市立兼山小学校　学校だより
令和６年６月２８日　　第４号
〒505-0130　兼山 1444－1
TEL 0574-59-2211
笑顔の学校

みんなのかんがえたことがしれてよかったです。
みんなのいけんがすごかった！

校長　渡邉　正博

去る6月13日(木)、梅雨入り前の曇り空(ちょうどいいコンディション)のもとで、運動会スローガンそのままの「元気・本気・根気　楽しく全力であきらめない運動会」を子ども達・職員、そして、保護者・ご家族・地域の方々、さらに、未来の兼山っ子：兼山保育園のみなさんと一緒に創ることができました。全力で競技・演技・応援・係の仕事をやり切った子どもたち、天晴れです。声援・拍手で参加いただいたご来場のみなさんに感謝いたします。「ありがとうございました。」

【手作りメガフォンで応援する園児たち】

週が明けた6月17日(月)には運動会を題材に全校で、「**あの時、どんなことを考えていたの**」(全校道徳)を行いました。詳しくは、学校HP①2024.6.17と②6. 24をご覧ください。②では、授業のねらいや様子、授業後に子ども達と先生方全員に綴っていただいた振り返りの一部を紹介しています。心の声をぜひ、ご一読ください。

【ゴールをめざして！（応援が嬉しい)】

さて、冒頭の言葉。これは、全校道徳を終えた1年生の振り返りです。後日、本人にもう少し詳しく気持ちを訊ねてみました。児童は2つの場面を思い出しながら教えてくれました。

①負けて泣いていたAさんに勝った赤団のBさんが寄り添って肩をトントンして声をかけたところから、**Bさんの優しさを知れてよかったです。うれしくなりました。この場面はあまり知らなかったので、いいなあと思いました。わたしも優しくなりたいな、と思いました。**
②6年生の発言を聞きながら、**あんなに長く自分の気持ちを話すことができて、すごいなあと思いました。わたしもあんな風に話せるようになりたいと思いました。**

【全校道徳　ファミリー班での感想交流】

はにかみながらも自分の気持ちを伝えきった姿から、この思いはきっと笑顔の“もと”になると感じました。
友だちの新たな一面を知り、それを認める。年上の姿に憧れる。そして、自分の中に取り込んで、心を広げています。頼もしいです。 **子どもたち、日に美しく、日にたくましく伸びています。**

【新企画　低学年ダンス with 金管バンド】